



熊事研会報

第119号

熊本県学校事務研究協議会
発行人 会長 上田千浩
編集代表 事務局長 中村勝美

目次

- 1. 会長あいさつp.1
- 2. 研究部長あいさつp.2
- 3. 役員紹介p.3

会長あいさつ

「よろしくお祈いします」

熊本県学校事務研究協議会 会長 上田 千浩



去る8月23日に開かれました定期総会におきまして、熊本県学校事務研究協議会の会長として承認いただきました、熊本市立藤園中学校の上田千浩と申します。

本研究協議会は42年間の歴史があります。その間、本会をまとめ導きいただきました歴代の会長様方のお名前を拝見いたしますと、その重責をあらためて感じております。しかしながら、お引き受けした以上は微力ではございますが、本会のお役に立てるよう誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお祈いいたします。

まずは、本年4月の「平成28年熊本地震」により、被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。また、ご自身が被災されながらも避難所となった学校で「チーム学校」の一員として、その運営を担ってこられた会員もいらっしゃるかと伺っております。子どものため、学校のため、地域のために力を尽くされたことに心より敬意を表します。

今年は長年の懸案事項でありました、総会の開催時期、研究大会の在り方を検討し、新しい形での本県研究協議会のスタートとなる予定でした。しかしながら、4月の地震により総会を開催する予定でありました火の君文化センターが被災し使用不可能となり、また多くの学校も被災、休校を余儀なくされるなかでは、一堂に会しての総会の開催は難しいと判断し中止といたしました。その後、理事会において総会の開催について検討いただき、各地区理事による総会という形をとらせていただきました。各地区での十分な協議ももてないなかでの決定となり、会員の皆様方へ十分なお説明をすることができず申し訳ありませんでした。

さて、平成27年12月に取りまとめられた中央教育審議会の三つの答申の内容の具体化を着実に推進するべく、平成28年1月に「次世代の学校・地域」創生プラン」が発表されました。その中で、「教員の担うべき業務に専念できる環境を確保する」ための具体的方策として、「学校の事務体制を強化するための事務職員の職務内容を見直し、法律上明確化するとともに配置を充実する。また、学校事務の共同実施を行なうための組織を法律上明確化し、事務機能の強化を推進する。」と打ち出されています。

また、昨年熊本で開催いたしました全事研熊本大会の全体研究会において、独立行政法人教員研修センター理事長の高岡信也氏は、「(全事研が推進している)五つの研究テーマを重層的にそれぞれのテーマの中で研究協議されていくというプランニングしたものを来年の教員研修センターの事務職員対象のプログラムに導入したいと思います。」と発言され、本年6月に行われた教員研修センターの事務職員の研修に盛り込まれました。

(次頁に続く)

(前頁より続き)

このように、現在、学校事務職員の存在価値が改めて見直され、また早いスピードで環境が変化しています。本県も事務センターの設置が進み、今年は12のセンターが設置され、それぞれに管理職(センター長)が配置されています。現在は、市町村により学校事務職員の職務内容等違っていますが、その期待度は大きいものがあると思われます。そのようななか、本県研究部は「熊本版学校事務グランドデザイン」を策定し、来たる県大会において会員の皆さまに提示いたします。今後は提示されましたグランドデザインを念頭に実践を重ね、熊本県の教育の一翼を担っていきたいと思います。

今年の県大会は、平成29年2月3日(金)にやつしろハーモニーホールにおいて開催する予定です。現在、事務局、研究部の連携の下、綿密な運営計画を立て、理事会において検討を加えながらその準備に取り組んでいるところです。会員の皆さまと、子どもたちの笑顔のために私たち学校事務職員は何をしていくのか、一緒に考え今後の活動に繋げていきたいと思っています。たくさんの方のご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

研究部長挨拶

「お世話になります」

熊本県学校事務研究協議会 研究部長 平野 哲也

熊本県学校事務研究協議会の研究部長を務めることになりました、宇土市立鶴城中学校の平野哲也です。昨年度まで研究部員として本会の運営や全事研熊本大会の発表に関わらせていただきました。異動を機に研究部を離れるつもりでしたが研究部長の依頼があり、今までの経験を生かして熊事研のお役に立てればと思い、お引受けすることになりました。熊事研の研究部長として微力ではありますが、12名の研究部員としっかりと話し合いながら研究を進めていきたいと思っています。

さて、4月の熊本地震により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。地震発生直後より「学校」が避難所となり、地域に開放され多くの教職員が避難所運営に関わられてきたと思います。教員は避難所においては直接、被災された地域住民の対応に当たり、事務職員は行政や教育委員会と連携し避難所のニーズにあった対応をすることになりました。学校再開に向けた安全対策や破損した物品の確保等、事務職員が学校運営においてトータルプロデューサーとしての役割を担い、学校再開ができたのではないかと思います。「人・もの・金・情報」の流れを把握し、学校を調整する役割を果たす、学校組織マネジメントの重要性を今回の地震で学ぶことになりました。

研究部では昨年度の全事研大会と平行して「熊本版グランドデザイン」について研究を進めてきました。今回の地震で、研究を一時中断することとなってしまいましたが、地震で学んだことを研究に生かすことで、熊本版グランドデザイン構想が少しずつではありますができ上がってきました。熊本だからできる、熊本の事務職員だから推し進められる「今後求められる学校を実現するために」何をすべきかを示唆していきます。中・長期的なビジョンでの計画となり、改善を繰り返しながらの策定となります。会員の皆様の意見にしっかりと耳を傾け平成29年度には第1次グランドデザイン策定をしたいと思っています。提案したことが少しでも会員の皆様の指針となりますように、研究を進めていきます。

第41回熊本県学校事務研究大会となります2月の県大会全体研究会においては、第1部として全事研熊本大会の分科会で発表を再度行います。チーム熊本が『「新しい学校での事務部の役割」～熊本県の現状を基に～』を全事研で発表しましたが、会員の皆様は全事研においては様々な業務に携わっていただいたため、研究が伝わっていないとの声があり、今回は要約版を発表したいと考えています。第2部として、研究部より熊本版グランドデザインを提案します。「学校事務グランドデザイン」とは・・・『新しい時代の中・長期的な学校事務全体構想を描くもの。新しい時代に対応した質の高い学校事務を実現させることを目的とした、義務教育における学校事務・事務職員の将来構想、長期的な全体計画。学校事務を変える、そして学校を変えるという意志を可視化した、学校事務職員共有の「仕事宣言」と全事研第2期学校事務のグランドデザインで説明されています。新しい時代における学校事務のミッションとしての熊本版グランドデザインの提案ができればと考えています。第3部は講演会を考えています。講演内容は未定ですが、「国立教育政策研究所初等中等教育研究部 総括研究官 藤原文雄 氏」に御講演をいただきます。

「変革の時代に対応する学校事務の創造～子どもの豊かな育ちを支援する学校事務～」を研究の柱として1年間取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

役員紹介

本年度の熊事研役員を紹介します。

役 職	氏 名	所 属
会長	上田 千浩	熊本市立藤園中学校
副会長	楠田 義雄	荒尾市立荒尾海陽中学校
副会長	川崎 好正	天草市立栖本中学校
理事(荒 玉)	楠田 義雄	荒尾市立荒尾海陽中学校
理事(山 鹿)	森 安彦	山鹿市立鹿北中学校
理事(菊 池)	渡邊 伸子	菊池市立旭志中学校
理事(阿 蘇)	新村 美奈子	西原村立山西小学校
理事(熊 本)	富永 幸生	熊本市立西山中学校
理事(上益城)	河野 恵二	嘉島町立嘉島中学校
理事(宇 城)	岩村 真理子	宇城市立豊川小学校
理事(八 代)	上田 龍子	八代市立八代支援学校
理事(人 球)	北里 好子	錦町立木上小学校
理事(水 葦)	竹下 あゆみ	芦北町立湯浦中学校
理事(天 草)	川崎 好正	天草市立栖本中学校
監事(山 鹿)	宮崎 文子	山鹿市立菊鹿中学校
監事(人 球)	池下 貴子	人吉市立人吉東小学校
事務局長	中村 勝美	美里町立中央小学校
事務局員(熊本)	田中 晴美	熊本市立山東小学校
事務局員(熊本)	中井 由香	熊本市立白坪小学校
事務局員(八代)	中川 純子	八代市立第三中学校
事務局員(八代)	前田 ひとみ	八代市立松高小学校
事務局員(山鹿)	坂梨 俊輔	山鹿市立鹿本中学校
事務局員(阿蘇)	山本 暁子	産山村立産山小学校
研究部長	平野 哲也	宇土市立鶴城中学校
研究部員(情報調査)	田村 亮二	多良木町立久米小学校
研究部員(荒 玉)	山下 政道	南関町立南関中学校
研究部員(山 鹿)	水野 薫	山鹿市立来民小学校
研究部員(菊 池)	宇都宮 裕子	菊池市立戸崎小学校
研究部員(阿 蘇)	佐藤 真理	阿蘇市立阿蘇小学校
研究部員(熊 本)	三浦 敦子	熊本市立長嶺中学校
研究部員(上益城)	平井 紀光	山都町立矢部中学校
研究部員(宇 城)	井上 美来	宇城市立海東小学校
研究部員(八 代)	宮川 佳代	氷川町立竜北西部小学校
研究部員(人 球)	伊賀上 大起	あさぎり町立免田小学校
研究部員(水 葦)	田上 聡子	水俣市立袋中学校
研究部員(天 草)	山崎 公貴	上天草市立中北小学校

お知らせ

第41回熊事研大会日程と会場について

下記のとおり、開催予定です。正式な案内は、後日行いますので、もうしばらくお待ちください。

期日 平成29年2月3日(金)

場所 やつしろハーモニーホール(八代市新町5-20)

9:30	9:50	10:00	10:40	12:00	13:00	14:20	14:40	16:20
平成29年 2月3日(金)	受付	開会 大会行事	行政説明 または 熊本県教育長 講演	昼食	全体研究会 ① 全事研熊本大会 熊本支部発表 50分 ② 研究部提案 30分 熊本版学校事務 グランドデザインについて	講演会 国立教育政策研究所 初等中等教育研究部 総括研究官 藤原 文雄 氏		

皆様のお越しをお待ちしております!!

熊事研HP <http://ws.higo.ed.jp/jimuken/>

熊 事 研

検索